

赤磐に懸かる橋

あかいはにかかるはし



下市橋
昭和初期

会期	平成30年11月27日(火)～平成31年3月8日(金)
会場	赤磐市吉井郷土資料館 第4展示室 (赤磐市周匝136)
開館時間	9時～17時 (入館は16時30分)
休館日	土曜・日曜・祝日・年末年始
入館料	無料

上) 周匝橋 昭和8年 下) 下市橋 昭和初期

お問合せ先：086-955-0710 (赤磐市山陽郷土資料館)

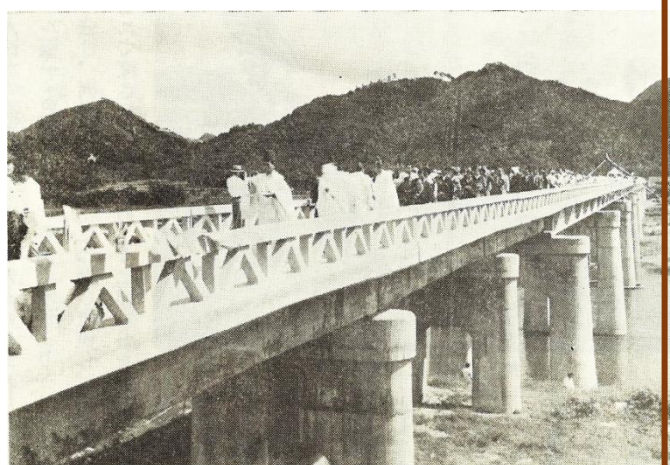
赤磐に懸かる橋

あかいわにかかるはし

橋は常に人々や物が行き交い、場所と場所をつなぐ重要な役割を担っています。日常の風景に融け込んでいる橋はいつからその場所で暮らしを支えているのでしょうか。近代的な橋や小さな石橋、水を通す水路橋など、赤磐にかかる橋の写真や歴史をパネルでご紹介します。



町苅田橋 放水訓練風景 昭和初期



熊山橋 渡橋式風景 昭和30年

赤磐市吉井郷土資料館

〒701-2503 赤磐市周匝 136

赤磐市吉井支所敷地内

■交通

- ・岡山駅から宇野バス
美作線林野駅行 吉井中学校前停留所から徒歩3分
- ・自家用車等
山陽自動車道山陽ICより県道27号線を北に40分

■URL

<http://www.city.akaiwa.lg.jp/akaiwa-rekishi/index.html>

■問合せ先

赤磐市山陽郷土資料館 電話：086-955-0710

